

こんにちは てんとう虫クラブ・よつばクラブ保護者会です

児童クラブとは

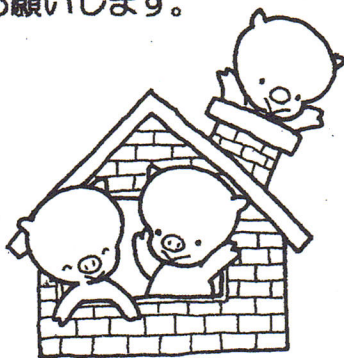
児童クラブは、保護者が働いていたり、病気などの理由で、家庭において保育を受けられない子どもたちが、放課後や学校の休業日を過ごすために設けられた施設です。子どもたちが「ただいま!」と帰ってくる、第2の家庭とも言える生活の場です。そこでは、指導員が「おかえり」と子どもたちを迎え、生活のサポートをしています。宿題をしたり、おやつを食べたりと、放課後のひとときを安心して過ごせる場所であると同時に、子どもたちが年齢の枠を越えた仲間同士の遊びを通じて、社会性を身につけていく場でもあります。つまり、家庭、地域と同様に子どもたちの生きてゆく力を育てている場所、それが児童クラブです。現在、香川小学区には、てんとう虫クラブ、よつばクラブ、みずたまクラブの3クラブがあります。

児童クラブの抱える課題

てんとう虫クラブ・よつばクラブは一つの施設内で保育を行っています。てんとう虫クラブ36人、よつばクラブ44人、合計80名の子どもたちを保育しています。現在は、広い一軒家を貸していただいております、安心して保育を受けることができます。しかし、現在使用している施設は、平成30年には市との契約が終了することが決まっています。このままでは、児童クラブの施設がなくなってしまうと。80名の子どもたちが、安心して放課後や学校の休業日を過ごすことができなくなってしまうということです。

5年後、そんな悲しい状況に陥らないために、私たち保護者会は、児童クラブに施設を貸していただける方、土地を提供していただける方を探しています。

地域の方には、いつもお世話になっております。今後とも児童クラブをよろしく願います。



てんとう虫クラブ・よつばクラブ保護者会
連絡先：てんとう虫クラブ (52) 7372
よつばクラブ (52) 7689